

所内における研究関連の主なできごと（2007年9月～2008年8月）

【 】内は主に関係した研究部等

2007（平成19）年9月

- 6日 水産経済研究連絡会総会・研修会を開催（横浜庁舎），17機関43名が参加。【水産経済部】
- 13-14日 水産庁の全国資源評価会議（水産庁）に参加。【資源評価部】
- 19-20日 中央ブロック資源・海洋研究会および同研究会第1回キンメダイワークショップおよび同研究会ミニ・シンポジウム「小型底びき網漁業における甲殻類資源の現状と課題」を開催（高知），22機関69名が参加。【資源評価部，海洋生産部，浅海増殖部】

10月

- 13-14日 横須賀市制100周年記念事業「子供夢遊びフェスタ」（ソレイユの丘）への水産総合研究センター出展活動に参加，約4,000人が見学
- 20日 横浜庁舎一般公開に663名が来訪，テーマは「来て，見て，聞いて，水産研究所って何してる」
- 25-26日 内水面関係研究開発推進会議（資源・生態系保全，内水面養殖部会の合同）を開催（上田），33機関50名が参加。【内水面研究部】

11月

- 1日 海洋データ解析センター（2グループ9名）を新設。
- 12-13日 中央ブロック水産業研究開発推進会議（漁業資源部会，海洋環境部会，浅海増殖部会の合同）を開催（横浜庁舎），14機関67名が参加。【資源評価部，海洋生産部，浅海増殖部】
- 15日 ガボン共和国 森林経済・治水・漁業・国立公園大臣ら来訪。（横浜庁舎）
- 16日 水産総合研究センターの第11回水産加工技術セミナー（延岡）に参加。【利用加工部】
- 28-30日 水産利用加工関係試験研究推進会議・研究部会を開催（横浜庁舎），推進会議は72機関91名，研究会は175名参加。【利用加工部】

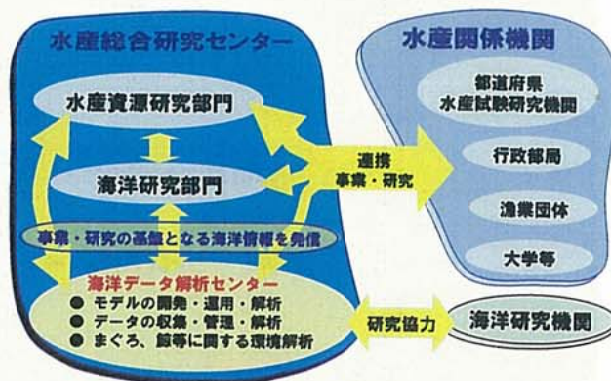
12月

- 4-5日 中央ブロック水産業関係研究開発推進会議を開催（横浜庁舎），16機関36名が参加。
- 13-14日 内水面関係研究開発推進会議（資源・生態系保全部会，内水面養殖部会の合同）を開催（宇都宮），24機関42名が参加。【内水面研究部】
- 17-19日 太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議を開催（横浜庁舎）【資源評価部，海洋生産部，海洋データ解析センター】



蒼鷹丸での観測機器展示（2007.10.20）

海洋データ解析センターの業務と連携体制



11月1日発足した海洋データ解析センターの業務と連携体制

2008（平成20）年1月

23-24日 水産総合研究センターの第5回ジャパン インターナショナル シーフードショー大阪（インテックス大阪）への出展・講演活動に参加。【利用加工部】

2月

1-26日 各研究部等で研究評価会議を開催。

22日 海洋データ解析センターと遺伝子組換え魚介類検査室を外部関係者、報道関係者にお披露目（19機関50名が来場）（横浜庁舎）。

29日 第7回湯の湖・湯川調査研究協議会を開催（日光庁舎）、21機関30名が参加。【内水面研究部】

3月

4日 水産総合研究センターの日本型水産業業トレーサビリティ推進会議に参加。（横浜庁舎）【利用加工部】

11日 中央水産研究所運営会議を開催（横浜庁舎）。

14日 東京湾検討会へ参加，第1回東京湾研究会を開催。（横浜）【資源評価部，海洋生産部，浅海増殖部】

24日 マレーシア国立水産研究所長らが来所（横浜庁舎）

4月

16日 水産総合研究センターの「我が国の総合的な水産資源管理のあり方検討会」が初会合（本部），以降，当所から参加。【資源評価部，水産経済部】

5月

13日 水産ジャーナリストの会5名が取材来訪。（横浜庁舎）

21日 前年度の所内プロ研究およびシーズ研究の報告と今年度の研究課題の説明会（横浜庁舎）。

16日 水産総合研究センターの第12回水産加工技術セミナー（静岡）に参加。【利用加工部】



海洋データ解析センターおよび遺伝子組換え魚介類検査室披露式（2008.2.22）



加工機械メーカーと共同開発したカタクチワシ頭揃え機（シーフードショー大阪2008. 1. 23-24）

6月

- 10日 水産総合研究センターの第2回技術交流プラザ「水産物の機能性—高付加価値を目指して」に参加（本部）【利用加工部】
- 25日 韓国 国立水産科学院長ら来訪。（横浜庁舎）

7月

- 19日 高知庁舎一般公開に191人が来訪。テーマは「黒潮と海のいきもの」
横須賀庁舎一般公開に314人が来訪。テーマは「軟体動物の神秘・・・やわらか生物タッチング」
- 23-24日 水産総合研究センターの第10回ジャパン インターナショナル シーフードショー東京（東京ビッグサイト）への出展・講演活動に参加【利用加工部】
- 28-29日 平成20年度中央ブロック資源評価会議，資源評価担当者会議，中央ブロック卵・稚仔，プランクトン調査研究担当者会議，第1回漁海況情報分析検討会および第1回太平洋イワシ，アジ，サバ等長期漁海況予報会議を横浜庁舎で開催。41機関135名参加【資源評価部，海洋生産部，海洋データ解析センター，浅海増殖部】

8月

- 5日 日光庁舎の一般公開に854人が来訪。
- 12-14日 （独）科学技術振興機構主催の「サマーサイエンスキャンプ2008」が当研究所横浜庁舎，蒼鷹丸，横須賀庁舎で実施された。高校生ら10名参加。
- 20日 関係研究独立行政法人の理事長懇談会メンバーが蒼鷹丸と調査船を視察
- 24-9月3日 水産食品の安全性に関する研究協力のための日本ノルウエー合同ワークショップ（ノルウエー）【利用加工部】



横須賀庁舎一般公開でのウミウシの展示
(2008.7.19)



サーフネットによる生物採集（サイエンスキャンプ）
(2008.8.13)